



一中だより

文京区立第一中学校

校長 山内 卓司

【教育目標】○進んで学習し、よく考える人 ○責任を重んじ、思いやりのある人 ○心身ともに健康でねばり強い人

「絆」

校長 山内 卓司

定期考査が終わり、1学期は残り1ヶ月を切りました。先週から突然の猛暑日が続いているので、登下校を含めて学校での健康管理を十分行っていきたいと思います。

さて、6月6日(金)に「絆」というスローガンを掲げ、運動会が晴天の下で開催されました。練習期間は毎日、生徒の元気な声が校長室まで届くので、つつい仕事を止めて校長室から生徒の頑張っている姿を見入ってしまうほどでした。このような練習の取組を見ていて、運動会当日の姿はある程度予想できましたが、その予想を遥かに超える素晴らしい姿でした。本来であれば競技1つ1つの感動した場面を書き綴りたいのですが長くなってしまいますので、強く印象に残った場面をお伝えします。

まず1つ目は、順位関係なく全力でゴールを駆け抜ける姿・バトンで仲間と呼吸を合わせ全神経を集中させている姿・学年種目で声を掛け合い心を1つにしている姿など、すべてに「本気」を感じられたことです。本気に取り組む姿ほど人を感動させるものはありません。このような感動を与えてくれた生徒を誇りに思います。

2つ目は、その「本気」で勝敗を競っているはずなのに、それ以上に仲間との交流を優先している姿です。具体的な場面をいくつか挙げると、1年生の学年種目「台風の目」では、何度も失敗を繰り返してなかなか進まないグループがありましたが、メンバーは焦らずイライラすることなく粘り強く励ましの声をかけ続け成功させました。他の仲間たちも応援し続けて、ようやく成功したときはみんなで喜んでいました。2年生の「蛇の皮むき」では急ぎたいところを一番遅い生徒に合わせてながら、離れないことを最優先に全員が息を合わせる姿がありました。「本気」の姿勢がある中で時に「勝敗」よりも「みんなで成功させること」を優先する姿は、スローガンの「絆」を感じさせる最大の場面でした。本校は特別支援学級設置校であるため「交流および共同学習」を通して、互いを認め合い支え合う大切さを日々学んでいます。その「人を思いやる暖かさ」が随所に見られたさわやかな運動会でした。

行事は学校を成長させます。今回の運動会では生徒・教職員ともに「絆」を深め、一回り成長できました。この培った「絆」がこれからの一中にどのようにいかされていくか楽しみにしててください。

平日にもかかわらず応援にお越しいただいたご来賓や保護者の皆様、盛大な応援をありがとうございました。



100m走



一中魂



絵；3年



2年 へビの皮むき



3年 大むかで



1年 台風の目

【7月行事予定】

- 7月 3日(木) 学校運営連絡協議会 地域教育協議会
- 4日(金) 漢字検定
- 5日(土) スポーツフェスティバル 中学生サミット
- 7日(月) 朝礼 安全指導
- 11日(金) 区訪問
- 12日(土) 土曜授業公開 薬物乱用防止教室 保護者会
オープンキャンパス 上級学校説明会(5組)
- 13日(日) 社会を明るくする運動
- 16日(水) 生徒会役員選挙
- 17日(木) 特別清掃
- 18日(金) 終業式 避難訓練 ※①学習相談
- 19日(土) 一中祭
- 21日(月) 海の日
- 22日(火) 夏季休業日(始) 教育相談(始)

※①学習相談の詳細は、後日お知らせいたします。